

## 奈良YMCAは創立60周年を迎えました。

奈良YMCAは、奈良ワイズメンズクラブの熱き祈りと献身的なお働きによって1962年に設立され、若者たちの夢や希望を育みながら2022年5月1日に60周年の時を迎えるに至りました。

60周年という記念すべき節目を迎えるにあたり、先人の導きに感謝しつつ、奈良YMCAの新しいスタートとしてポジティブネットのある社会の実現のため、先進的教育の推進、会館のユニバーサルデザイン化という目標達成のために「奈良YMCA創立60周年記念募金」を実施し、たくさんの記念行事を展開し、多くの方々よりご支援いただきました。

その報告及び2022年度の活動報告を兼ねて、2023年7月2日(日)に奈良公園バスターミ

ナルにて「感謝会」を開催いたしました。当日は関係企業や団体の皆さま、会員の皆さま、スタッフ含め約100名のご来場となりました。

感謝会では創立60周年記念募金報告と使途目的の紹介、感謝表彰、ご来賓のみなさまのご紹介、来賓代表として奈良YMCAサッカークラスの元会員でありますトヨタユニテッド奈良株式会社取締役営業本部長 菊池正太郎様よりご挨拶をいただきました。

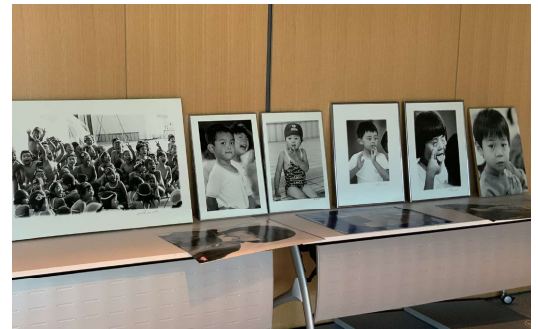
その後、奈良YMCA音楽院マンドリン講師でもある石村隆行氏によるマンドリンの演奏、奈良YMCA60周年の歴史を振り返り、閉会といたしました。

また、長年に渡り奈良YMCAに通う子どもたちの豊かな表情を撮影していただきました写真

家 遠藤徹郎氏の作品が会場の外に飾られ、懐かしさと温かい雰囲気になりました。

今回の募金はみなさまが気持ちよく利用できる施設整備へと活用させていただきます。改めてご報告いたします。

創立60周年記念感謝会の様子(ブログ)がご覧になれます。▶



### 募金総額：5,666,595円

いつも奈良YMCAを支えていただきありがとうございます。

今後とも、変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

### 奈良YMCAの使命

奈良YMCAにどう私たちは、日本YMCA基本原則の精神に基づき、イエス・キリストによって示された愛と奉仕のわざを実践し、青少年の精神・知性・身体の調和のとれた全人的成長を願うとともに、平和で民主的な社会の実現をめざします。

私たちは、

1. 人々が互いに尊重し、協力しあって、ともに生きる社会の実現につとめます。
2. すべての人々が生涯にわたる学びをおとして、自己の成長をはかれるよう、学習の場と機会を提供します。
3. ボランティア精神を育てる場とネットワークを創り出し、地域と国際社会に貢献します。
4. すべての生命をいっしょに大切さを認識し、人と自然が共生できる地球環境を守ります。
5. 世界の人々との交流をはかり、難民や発展途上国の困難さや痛みを分かち合い、地域と公正社会の実現に努力します。
6. アジアにおける日本の歴史的課題を学びつつ、世界平和実現のために祈り、行動します。

2023年度 基本聖句  
 (テサロニケの信徒への手紙— 5章 13節)

愛をもって心から尊敬しなさい。  
 互いに平和に過ごさなさい。

第54回全国 YMCA リーダー研修会が岡山県 倉敷市自然の家にて実施されました。

全国のYMCAから総勢135名が参加し、奈良YMCAからは安田真理さん(コダックリーダー)、岩崎七海さん(ケロリーダー)、佐賀洸太さん(マグロリーダー)の3名が参加されました。今回のテーマ「Youth must go on」～見えていないものがほらそこに～(途中で何が起ったとしても、コースが最後まで課題に取り組んでいこう)というテーマに実施され、完全に対面式での実施は実に3年ぶりになります。様々なワークショップに参加したリーダーたちはたくさんの学びや気づきを得られたようです。

参加されたリーダーの感想になります。



やすだ まり  
●安田 真理  
(コダックリーダー)

今回の研修では、異なる見方を学ぶことができました。自分の知らないことだと臆せず、今までと異なる視点から臨むことが大切だと感じました。前進し続けるために、主体性を持ち失敗を恐れずに挑戦します。見方を変え、伝え方を変えて今後、多くの方と関わり、今回学んだことを活かしていけるように励みます。



いわさき ななみ  
●岩崎 七海  
(ケロリーダー)

全国リーダー研修会を通して、さまざまな発見がありました。全国のリーダーたちと関わり、いかに自分がまだまだ何もできていないということが思い知らされました。挑戦して挫けてしまってもYMCAは挑戦をする場なので失敗してもそこからまた学び、何度でも挑戦していこうと思えることができました。全国リーダー研修会で学んだことを実践していき、奈良YMCAをもっともっと良くしていこうと思います。



さ が こうた  
●佐賀 洸太  
(マグロリーダー)

全国リーダー研修会では、自主性という重要なリーダーシップの要素について学びました。研修を通じて、自主性の重要性や自己指導の方法について理解を深めることができました。

また、多角的な物事の見方について、研修では、異なる意見や考え方の違いを受け入れた上で多角的な視点を持つことで、より広範な解決策や意思決定をすることができ、チーム全体のパフォーマンスを向上させることにつながるのだと実感しました。

この研修会は、自主性と多角的な物事の見方についての重要性を実感させる機会でした。これらのスキルは、リーダーシップの発展とチームの成功に欠かせないものだと思います。今後はさらに自主性を持ちながら柔軟な視点を持つことを意識して、奈良YMCAのリーダーとして今まで以上に活躍できるように頑張りたいと思います。



## 総主事通信 Vol.1

総主事：上地信親

今年度より奈良YMCAニュースを年間3回発行することになりました。

かつては「若草」という名前で定期的に発行していましたが、長年途絶えており、会員や日頃よりお支えいただいている皆様への報告が年間1回の活動報告のみとなっております。少しでもタイムリーな情報をお伝えし、支えがいのあるYMCAを目指してまいります。発行ごとにブラッシュアップしていければと思います。どうか温かい目で見ただけだと幸いです。

コロナ禍を経験した5歳の子どものコロナ禍前に5歳になった子どもと比べて発達が全体で平均4.39ヶ月遅かったという分析結果を先日、京都大学などのグループが発表しました。これからの活動でももちろん取り戻せるものですが、ゆっくりと子どもたちの成長に合わせて活動を再開していかなければ安全上も問題があると感じており、参加者個々に合わせて寄り添ったプログラム運営を心掛けてまいります。

# ウォーターセーフティキャンペーン

YMCA ではウォーターセーフティキャンペーンとして、着衣水泳やウォーターセーフティハンドブックを配布しています。また、全国の取組みとして、6月の第3週目にウォーターセーフティデーとして、奈良YMCAでは「みんな泳げる 25m運動」や、「着衣水泳体験会」を実施致しました。また、通常クラスでは、1学期の最終日に各クラスにて着衣水泳を実施しています。幼稚園のお友だちは、紙芝居で水の安全を学びます。

着衣水泳では服を着たまま溺れてしまうといつもと違う感覚になる事や、救助を待つときの方法などをリーダーから指導を受けます。リーダー達も子どもたちへ、水難事故を防ぐための必要な知識を授け、身を守る術を伝えていくことが、大切な働きであると考え指導しています。

夏休みに入って早々に水での悲しい事故がありました。このようにウォーターセーフティキャンペーンをとおして、楽しいはずの海や川、プールなどでこれ以上悲しい事故が起こらないためにも、私たち、YMCAの取組みがひとりでも多くの方に伝わり、ひとりでも多くの尊い命を守る事ができればと願っています。

大切なのは、溺れた時にどうすればいいか？ではなく ”溺れないように日々意識することが大切” です。

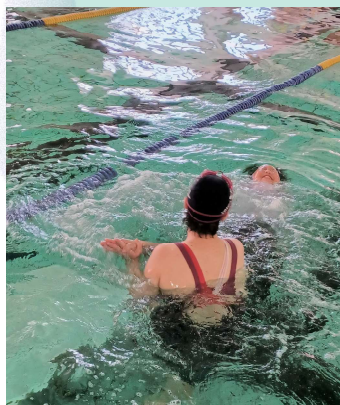
今年度は読売 TV の情報番組「ウェークアップ」でも奈良YMCA スイミングスクールの着衣水泳の様子が放映されました。

また、奈良新聞にも着衣水泳の様子が掲載されました。是非ご覧ください。

＊奈良新聞掲載ブログ▶



＊「ウェークアップ」放送回▶



スイミング・ウェルネス  
次長 村上 一志



## 保育園からのおたより



YMCA 西大寺南保育園は小規模保育園で、0歳児から2歳児までの園児が過ごしています。

小規模ならではの家庭的な保育を目指し、職員は日々子どもたち、保護者に寄り添い耳を傾けた保育を心掛けています。

現在、保育士は私を含め7名。調理師1名の8人体制です。今年度は何年ぶりに新規採用の保育士が1名配属されました。子どもたちに寄り添った主体的な保育とはどのように進めていけばいいのか先輩保育士に意見を聞きながら日々頑張ってくれています。

保育園ではICTを取り入れているので、先輩保育士が使い方に戸惑っているとすぐに操作をしてくれ、「若さだな～」と感心させられることが度々あります。先輩保育士とも積極的にコミュニケーションをとることで、お互いが得意とするところ、苦手とするところを補っている姿が見られます。少ない人数で保育を行っていることで、結束力を強くもつようにし、お互いを思いやり、カバー出来る体制を作っています。

今後も、子どもたち、保護者、職員が毎日笑顔で過ごせるように尽力したいです。



YMCA 西大寺南保育園

せがわ みさこ  
園長 瀬川 実沙子

# 維持会員・賛助会員としてのご協力に感謝申し上げます。

2023年7月現在・敬称略

## 【維持会員】

東 静司	高井 亮吉	水野 藤男
岩本 二三子	高田 嘉昭	三枝 隆
内田 勝久	高橋 文子	百本 淑子
貝本 泰男	田中 幸一	山口 ルミ
門野 文彦	辻 亮	山田 静代
神崎 清一	徳田 健	與語 章浩
北村 高史	中井 信一	吉岡 正昭
熊巳 由佳	鍋島 祥男	渡邊 新久
藏之上 潔	北林 秀一	
佐々木 誠継	北林 秀彦	
佐藤 公一	北林 成子	
汐碓 直美	林 佑幸	
穴戸 秀子	平井 洋三	
穴戸 良朗	藤井 辰男	
杉浦 文子	松川 和子	

## 【賛助会員】

植田 國義	姫嶋 淳克
上田 清	平田 洋子
内田 彩子	細山 勝道
遠藤 通寛	望月 強
遠藤 徹郎	山口 孜
粕谷 隆	吉田 全孝
神谷 一恵	
神谷 尚孝	
五味 雅美	
佐藤 肇子	
高橋 裕子	
豊澤 安男	
林 夏代	
人見 晃弘	

## 【法人・団体賛助会員】

奈良 YMCA 善意通訳協会 E.G.G  
共同精版印刷株式会社  
有限会社グリーンスポーツ  
株式会社甲南保険センター  
コール・マスキール  
タリス室内オーケストラ  
奈良 OA システム株式会社  
奈良交通株式会社  
ハート・ハース  
前川株式会社  
明光開発株式会社  
大和信用金庫 西大寺支店  
リフレ建設株式会社

賛助会員のご案内は  
こちらをご覧ください。



## 一般社団法人日本宝くじ協会助成テント

一般社団法人日本宝くじ協会様より

◎組立式集会用テント

◎折畳み式集会用テント

の助成をいただきました。

保育園の園庭で砂場遊びや水遊び、奈良 YMCA 専用グラウンドに常設し、日よけや雨よけとして子どもたちの健康管理に大変役立っています。

また、10月に行います、チャリティーランなどのイベントにも有効に使用させていただきます。ありがとうございました。



## 奈良 YMCA 2023 年度 年間スケジュール (予定)

- \*4月 3日(月) 新年度始まりの会
- \*7月 2日(土) 創立60周年記念感謝会
- \*10月22日(日) チャリティーラン
- \*11月12日(日) 街頭募金【国際協力募金活動】
- \*12月 3日(日) ジョイフルクリスマス
- \*2024年  
3月17日(日) 卒業リーダー感謝礼拝

奈良 YMCA のインスタグラムが開設されました！  
活動情報など是非ご覧ください！

 アカウント  
nara.ymca